

# 春の叙勲

長年にわたり活躍された方に贈られる「春の叙勲」が発表され、町内では次の2名の方が受賞されました。



## 瑞宝小綬章

(法務行政事務功労)

元関東公安調査局  
調査第二部長

清水初男さん

(72歳・西保)

昭和47年に岐阜地方公安調査局に入局され、公共の安全と国民の生命、財産確保に尽力されました。公安調査庁にも勤務され、諸外国の情勢や国内諸団体の動向に関する情報を収集分析し、政府の外交対策など各種施策の推進に貢献されました。



## 旭日双光章

(地方自治功労)

元神戸町長  
谷村成基さん

(72歳・本町)

昭和49年に役場職員となり、企画課長兼地域振興室長、総務部長、副町長などを歴任、通算36年にわたり町政の発展に多大な貢献をされました。

その後、平成22年神戸町長に初当選、以来3期12年務められました。地方創生と住民協働を基本に、子ども・子育てを支援する施策や移住定住、住環境の整備などに尽力されました。

5/10  
WED

## 下宮小学校創立150周年記念でドローン体験

下宮小学校（全校児童参加）において、下宮小学校創立150周年記念事業実行委員会主催イベントとして、「ドローンデモフライト」が行われました。

体育館では、室内ドローンやプログラミングドローンなど実際に見たり体験したりしました。また、校庭でのデモフライトでは、地域の方も参観し、マイク搭載のドローンや農薬散布ドローン（今回は水を使用）、運搬用ドローンなどを見ることができました。

イベント最後には児童代表として大井豪也さん（6年生）が「ドローンを実際に体験してみて面白かったです。緊急時や災害時に役立つことを期待しています」とドローンを活用した未来への希望を話しました。



つぎの「今」をお届けします

まちのわだい

更新中！  
ぜひ  
ご覧ください



Facebook



Instagram

4/17 MON 4/20 THU

## 神戸山王まつりの魅力を体感しよう

町文化遺産活用推進事業の一環として、町内小学校で「神戸山王まつり」について学ぶ、講演会が開催されました。児童は、まつりの神事や松明の作り方、神輿の特徴などを映像から見て学びました。また、実際に松明や中神輿に触れ、祭りのかけ声と共に担ぐ体験も行いました。祭り当日には、今回担いだ神輿の上にさらに本体が乗るため、重さは約2倍になると聞き、驚きの声を上げていました。

講師を務めた日吉神社氏子会の佐野宏志さんは、「山王まつりに興味を持ってもらえて嬉しい」と話されました。



4/24 MON

## ボールを追いかけて、みんなでキック!

神戸幼稚園でFC岐阜のコーチによるサッカー教室「FC岐阜サッカーキッズホームタウン42」が行われました。サッカーの技術だけではなく、体を動かす楽しさを感じるきっかけになってほしいと、県内の幼稚園・保育園・こども園などを対象に開かれており、神戸町内の他の幼稚園でも実施されました。

ボールを投げたり、左右の足で交互にタッチするなど、ボールに慣れることからスタート。その後、ミニゲームが始まると、ボールを元気いっばいに追いかけてドリブルし、シュートからゴールを必死に守ったりと、園児たちは終始歓声を上げながらサッカーを満喫しました。



4/25 TUE

## 進路選択のきっかけを探そう 神戸中で「職業講話」開催

神戸中学校の2年生に対して、公益財団法人大垣青年会議所による「職業講話」が行われました。身近な地域で働く人から職業についての話を聞くこの講話では、美容や外食、神職など10職種の講師が、人生で初めて進路選択をする中学2～3年生の頃に何を考えていたのか、実際の仕事内容ややりがいなどを話されました。

レストランで働く谷口太泉さんは、「ワクワクするやりたいと思える仕事、楽しく働くことのできる仕事を選ぶといい」と職業を選ぶ上でのアドバイスをしていました。



まちのわだい